

議第206号

訴えの提起について

訴えを次のように提起する。

平成21年11月25日提出

京都市长 門川大作

相手方	
事件の種類	市営住宅の明渡し及び損害賠償金の支払の請求
事件の内容	<p>相手方は、権原がないにもかかわらず、京都市伏見区醍醐中山町39番地の2醍醐中山市営住宅を不法に占有している。</p> <p>このため、本市は、相手方に対し、当該市営住宅の明渡しを請求したが、相手方は、これに応じようとしない。</p> <p>そこで、相手方に対し、当該市営住宅の明渡し及び不法占有による損害賠償金の支払を求める訴えを提起しようとするものである。</p>

提案理由

訴えを提起する必要があるので提案する。